

IWAKUNI CITIZEN MANDOLIN CLUB

岩国市民マンドリンクラブ 第24回マンドリンコンサート

昭和56年8月16日（日）



第24回マンドリンコンサート

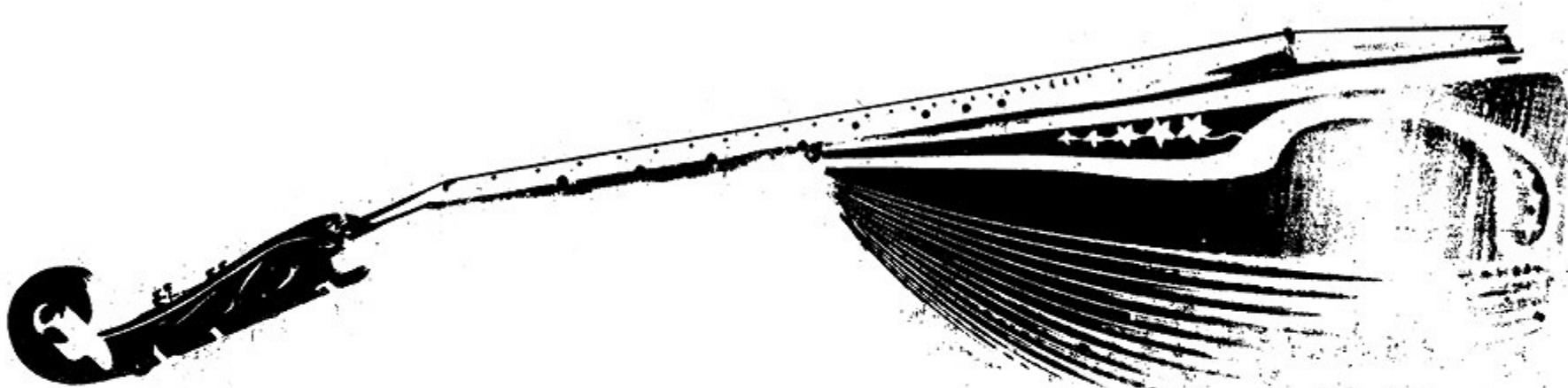
◎とき 昭和**56**年**8**月**16**日(日)

PM13：00開場 13：30開演

◎ところ 岩国市民会館大ホール

◎主催 岩国市民マンドリンクラブ

◎後援 岩国市教育委員会



ごあいさつ

「君達の結びつきはうまくいっているかい？そして、その結びつきから何かいい事が生まれているかい？」

これは、ジョン・レノンがインタビューで答えた言葉。

私達のクラブは、おかげ様で24回目の演奏会を迎える事ができました。高校時代に知った合奏の楽しさ、人とのつながりを大切にしていこう、と同窓会的な集まりから発足したクラブですが、13回からは広く同好の士を募って一緒に楽しんでいこうと、輪を広げて活動しています。

今年のメンバーの最年少は16才。最年長は46才。年令層が広くなっています。親子が同じステージにたつのも今年初めての事。柴田親子です。これからも、友達同士、兄弟、夫婦、親子、おじいちゃん孫までもが同じステージの上で合奏でき、仲間が仲

間を呼ぶような、巾広い楽しいクラブにしていきたいと思います。

6月初旬、初代会長の富沢先生氏が思いもかけず急逝されました。いつも「えークラブにしてくれよ！」と言っておられた氏のご冥福をお祈りすると共に、これからも頑張らねばと思っております。

いろいろな点でまだまだ学ぶ事の多い私達ですが、今日はあふれる情熱をぶつけて演奏します。

どうぞ最後までお聴き頂き、ご批評を賜りますと共に、末永くご声援下さいます様お願い致します。

岩国市民マンドリンクラブ

会長 山根 義広

レストハウス

たんぽぽ

岩国市川西町4丁目欽明路バイパス

（0827）43-3033



学生
募集

学校
法人

調理師科 昼・夜

一ヶ年にて免許状交付

マイコンスクールを併設

別科(料理・茶道・華道あり)

着付・袋物・手編

寄宿舎(寮)

岩国家政専門学校

学校所在地略図

岩国家政

高等専修学校

幼稚教育科(保育教諭)

免許状下附家政科(中学校教諭)

入学日

4月10日 昼夜各科

10月1日 ■受付中 ■

岩国家政専門学校

山口県岩国市麻里布町六丁目 9番5号 電話 岩国局 0827 21-1566番740

メッセージ

祝 第24回定期演奏会

第24回定期演奏会おめでとうございます。

岩国高校フレクトラムアンサンブル部員一同、心からお慶び申し上げます。

當日頃、お世話になっている皆さんの定期演奏会開催にあたって、これといって何一つ出来ない私達ですが、この24回定期演奏会が今までにない素晴らしいものになることを願って止みません。

定演の成功と、皆さんの今後の発展を祈って、お祝いの言葉と致します。

岩国高校フレクトラムアンサンブル部

部長 渡辺 良平



FOODS & WINE



KU RA
倉

■ 岩国市麻里布町3丁目中通り国際劇場前
☎(0827)23-1122

PROGRAM

《第Ⅰ部》

指揮者 松重正清

1. **Loreley Paraphrase** Nesradba 作曲

(ローレライ・パラフレーズ) S. Ram'eri 編曲

2. **Salut D'Amoar** Edward Elgar 作曲

(愛の挨拶) 伊藤敏明 編曲

3. **Polvetsian Dances** A. Borodin 作曲

(ダッタン人の踊り) 鈴木静一 編曲

《第Ⅱ部》

指揮者 尾園勝善

マンドリンアンサンブル

「日本民謡集」 熊谷賢一 作曲

＜第Ⅲ部＞

指揮者 中里文昭

1. Le Festin des Dieux Mario Maciocchi 作曲

(神々の饗宴)

2. Festa di Nozze Giuseppe Manente 作曲

(華燭の祭典)

中野二郎 編曲

I Movimento di gioia nel popolo (人々の祝福)

II In Chiesa (教会にて)

III Festa in Famiglia (家族の祝福)

曲目解説

第一部は、みなさんの良く知っているいらっしゃる、又は、アッ!!この曲はどこかで、聞いた事がある、と思われるような曲を選んでみました。

一曲目の「ローレライパラフレーズ」は、言うまでもなく、あのローレライ（皆さんもきっと一度は、歌った事があるでしょう）の主題を基にした変奏曲です。何だローレライかと思われる方がいらっしゃると思いますが、これが大変美しいのです。改めて聞いてみると!!

二曲目はエルガー作曲の愛の挨拶ですが、この曲はもともと奥方に感謝の気持を込めて送ったものだそうです。

NHKの銀河テレビ小説の中で（樺山文恵が出演していたような気がします）テーマ曲に使われて非常にきれいだなあと思いました。

三曲目は、歌劇イーゴリー公（と言っても知らない方も多いでしょう）より「ダッタン人の踊り」です。そんな曲は知らないと、思われる方は、とり

あえず曲を聞いてみて下さい。曲がはじまって30秒くらいすると、ソロマンドリンがこの曲の主題を弾きます（たぶん美しい音で）。このメロディーは、この世のパラダイスを思わせるような、妖艶な感じのメロディですが、きっと御存じないのではないかと思います。私もそう思ったのですが、この曲はそろばっかりではないのです。特にテンポの、パッと変わる所が何ヶ所かあります。これには泣かされるのです。とりわけ、エーダに入ってから8分の6拍子（速いのです、これも!!）から4分の4拍子になる所は難かしいのです、ピタッと決まるとテンポの變った事をあまり意識しないで、すむはずです。

その他、速いパッセージが多く、これが又大変難かしくてとにかく大変な曲を選んでしまったと思っております。

指揮者記

ホテル・レストラン・喫茶・給食材料卸
キッコーマン醤油・マルカン酢・ギャバンスバイス
雪印アイスクリーム=特約店

大田商店

食品問屋（本店） 岩国市今津町5-5-9
TEL 23-0345(代)
業務用食品専門店（駅前店）岩国市麻里布町4-2-14
TEL 21-2573

板ガラス・ガラス食器・各種高級陶器

G わたり 渡硝子店
岩国駅前 TEL 21-1973

日本民謡集 第1番

熊谷 賢一 作曲

作曲者である熊谷賢一氏は、群炎Ⅰによってマンドリン界に衝撃的なデビューを飾って以来、今なお続々と新曲を書いておられる。それらの曲は毎回新鮮なアイディアで、我々を楽しませてくれ、魅きつけずにはおかないと。

氏の群炎Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは、もはや古典とさえ呼べるだろう。氏の曲には、大きくわけて、群炎シリーズ、ボカリーズシリーズ、ラプソディーシリーズがあり、本曲はそれらとはやや違っている。題名でもわかるように、日本民謡を素材としてはいるが、編曲の域をこえて、作曲にまで高められている。八木節、ソーラン節などが現代的な和声づけをされて充分手ごたえのある曲となっている。

マンドリン音楽や、現代音楽になじみのない方でも、氏の情熱が感じとつていただけることと思う。尚、本曲は、中部工業大学によって初演された。

指揮者記

各国産高級珈琲専門卸・小売販売

売(得)るコーヒーを造らず、飲(望)むコーヒーを創る



yasunaga coffee

株式会社 ヤスナガコーヒー

直営珈琲館 岩珈堂

岩国市錦見1丁目3-60

☎0827④3172

曲目解説

華燭の祭典

I 人々の祝福

II 教会にて

III 家族の祝福

ここは、イタリアのとある田舎町。青い空。陽気な人々。明るく、大きな歌声が自慢。そんな仲間に祝福される二人。今日はハメをはずして大騒ぎ。

八分音符で始まる。不安定な♪。ここにこの曲の生命がこめられているのでは? たしかに、二人はめでたく結ばれた。至福の時。しかし……未来はわからない。どうなるのだろうか。二人しだいではあ

ふと、不安がスッと二人の心に、祝福するみんなの心によぎらなくもない。全体的に、陽気なテーマが基調にあるのに、時としてしんみりしたりするのは、そんな気持ちが音になっているのではないでしょうか。

二楽章は「教会にて」。アンダンテ。一転してテン

マネンテ作曲

中野二郎編曲

ポは遅くなる。ここは教会。さすがに二人も神妙な顔つき。ご存知のとおり、イタリアはカトリックのお国柄。おごそかな雰囲気のうちに式は進む。ドラの奏でる美しいコラールに注目。マンドリン曲のなかでも屈指の名旋律ではないでしょうか。そしてクライマックスの迫力。教会の鐘は高らかに二人を祝う。ここでもう曲がもう終りそう。

「家族の祝福」四分の四拍子。アレグロの軽快なタッチ。教会での式も終え、ホッとした二人の姿が目に浮かぶよう。明るい和音でぐんぐんひっぱられていく。と、急にアンダンテ。セロのソロが一生懸命弾きます。ご静聴。ハッとする和音の解決のあとまた三分の一拍子に復帰。初めのテーマは長調に変わり明るき陽気さは一気に頂点へ。最後にヴィバーケシモで華やかに幕

さかえ寿司

岩国駅前有楽街 (電)21-1795番

山陽路・山陰路につづる — 青春の旅

岩国ユースホステル

《ユースホステル》は、宿泊に限らず各種会合にも広くご利用いただけます。

●昼食ご休憩 ●研修会 ●講習会 ●懇親会 ●茶会(茶室完備)
その他

岩国市横山一丁目10-46 ☎ 741-43-1092
ペアレント 森本 ヨミ イワクニ

“市民マンクラ” レポート I

○月×日（日）

その日は早く帰るはずだった……。

ここは某ビヤガーデン。あたりが暗くなるに反比例し、酔いがまわる。目の前の特大ジョッキ。普通の人ならこれ一杯で目がまわる。カンラカラカラ。

2次会。3次会…。ふと気がつけばX時すぎ。「来週は上曜日にせんにやいけんで！」あおざめた声、もうおそい。

△月△日（上）

「もっと早く来られんかな？」

この恐しい一声以来、遅刻が激減。七時ちょうどに音がでる。一曲か二曲、九十分強。すぐ九時が来る。肩も暖まり、調子もでてきたというのに…。

「お疲れ様でした。」みんなでおじぎをして閉。

即、近くの喫茶店でだべる。先日、フラッペなるものを頼んでみたら、やはり、氷のことだった。ちょっと甘すぎたかな。

×月×日（上）

今日は、だべった後で某幹事長とチ、ヤスヘ JAZZを見に行く。深夜なのに（なのだから？）若者が六千人。市民の定演はまあ千人。この違いはどこからくるのか。

夜空がえらく美しい。JAZZがそこに音楽の世界を創っている。ステージの側まで行くと、演奏者の額に流れる汗。自然とリズムをとっている足。適確な指の運び。仲間との呼吸のよき。よく伝わってくる。

思えば中里さんが「華燭」をやりたいと宣言されてから一年。あっという間。なんだかんだ言われながらもやってきた。不安はある。まずい面もある。しかし、後半相当盛り上がってきた。満足すべきではないだろうか。

（河村記）

■食品容器・ポリ袋・トレー他

包装紙材の事ならおまかせ下さい

株式
会社

ハリマ 紙業 岩国

代表取締役 大江俊一

岩国市三笠町3丁目2番17号 ☎ 0827(22)5652

指揮者 松重正清
 尾園勝善
 中里文昭
 コンサートマスター 田村隆司
 司会者 山口和夫
 (○印はパートリーダー)

(1st Mandolin)

- 田村 隆司
 新井 義悠
 山添 修志
 山根 秀憲
 菊沢 则子
 足立 真知子
 藤沢 育子
 浜田 純子
 弘津賀子
 木村 美津子
 舛本 加代子

(2nd Mandolin)

- 山根 義広
 中塚 博
 牧田 むつ子
 峯由美子
 柳村 典子
 江口 裕子
 今岡 昌子
 板倉 俊江
 竹原 浩美
 中村 英生
 岩本 明美
 大谷 孝子
 大塚 佐和美
 吉国 浩子
 堂脇 玲子

(Mandola)

- 松重正清明
 丸柴真利和
 田屋時孔司
 釘三田充
 中岡正宏子
 長富永二郎
 富田一榮

広上歯科医院

院長 広上洋一

岩国市今津町3丁目17-4
 TEL 21-0551

いつでもお気軽にお立寄下さい

喫茶 鈴蘭

岩国市麻里布町2号国道筋
 TEL 22-8222

Member

廣夫司二久昭司
義時隆啓善文孔
根屋村村川里浦
山釤田河石中三

(Guitar)

- 門基善二子子恵子子子幸美代子治
展成勝啓亮悦久光和孝啓直裕雅裕元
塙岡園村中崎岡本川須野本田田野尾
松末尾河広石角山宇山矢藤広柴河上

(Mand cello)

- 生広久陵則治二子
芳道善 雅秀浩純
本根川崎藤武村野
山山石岡長阿中浅

(Bass)

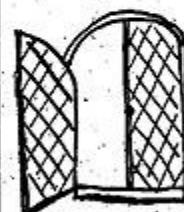
- 寿哉哉治夫司
三由寛時孝
岡羅村島田川
藤波中藤浜松

(Persuasion)

- 吉本屋政幸
米子早苗
藤井葉子江
神原幸子
(Clarinet)
石田淑扶

(Flute)

竹追宏子



やすらぎのひとときを
味わい深い琥珀色のコーヒーで…

Coffee House

合歡 (ヌム)

岩国駅前 電話 (22)8014

名物大衆酒蔵 席・サービス料 無料
大小宴会請け賜ります



岩国市民マンドリンクラブのあゆみ

岩国市民マンドリンクラブは、前身を「岩高ブレクトラム ソサエティー」と称し、岩国高校の出身者が中心となって、故熊谷幹雄先生によって教えられたマンドリン音楽の美しさ、そしてアンサンブルを通しての「心の和」、こういったものに呼応して遠く離れた者同志が再び楽器を持ち寄って、昭和33年に第1回目の演奏会が開かれました。

その後、毎年演奏会が行なわれ、昭和45年に名称を「岩国ブレクトラム・ソサエティー」と改称し、岩国高校ブレクトラム・アンサンブルの出身者に限らず、広くマンドリンを愛する人達の参加を募り、共にマンドリン合奏を行なってきました。

そして更に、より多くの人々に親しまれ、市民団体としての性格を明確にしたいと再度改称し、昭和48年「岩国市民マンドリンクラブ」という現在の名称が誕生したわけです。

又、昭和49年に、日本マンドリン連盟主催第4回日本マンドリン独奏コンクールに於いて、新井義悠が、つづいて昭和51年の第5回では、田村隆司が、あいついで金賞を獲得する栄にきました。そして、昭和51年には、個人的には2人のマンドリン日本一が輩出し、創立以来一度も休む事なく、定演を続け、多くの爱好者を育成したこと等が、市文化協会から

認められ、文化労賞を受賞するに至りました。

毎年定演の前になると、各地に散在している会員が、こぞって帰省し数回の合宿練習の後、同じステージの上で顔を揃えます。

定期演奏会も今年で24回目、来年は半世紀25回を控えております。この年輪はまだまだ少ないですが、30回、40回と回を重ね大樹に育て上げて行くべく会員一同、より一層の努力を重ねてゆく所存です。

尚、当クラブでは広く皆様方とマンドリン演奏をたのしみたいと思っております。

当クラブ入会御希望の方は、お気軽に御相談下さい。

練習日時 毎週土曜日19:00~21:00

練習場所 岩国市中央公民館

連絡先 釘置時夫

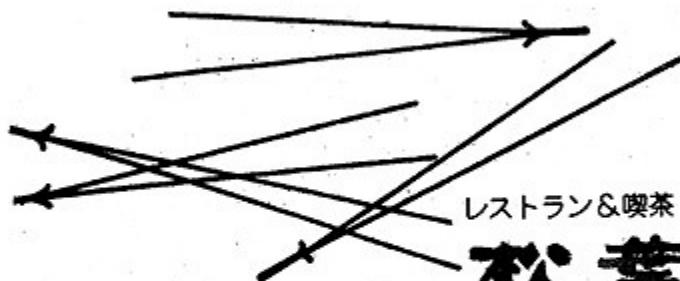
岩国市海土路町2丁目46-5

☎ 31-1840番

印刷のご相談は

セイコー印刷

岩国市麻里布町1丁目7-13
電話 (0827) 21-5546



岩国市室の木1丁目7-45 松屋ビル地下
TEL 22-3748



あなたも始めませんか
アマチュア無線……!
初心者・女性バッチリOK!
電子パーツ・無線機制御機器・計測器設計製作



松本無線パーツ 銀 岩国

岩国市麻里布町4丁目14-21 TEL (0827) 24-0081代

調味料

海産珍味 卸商
冷凍えび

池本食品

岩国市三笠町3丁目9-7 ☎ 21-2054

IWAKUNI
CITIZEN
MANDOLIN
CLUB

